

焼津市立焼津中学校 GRAND DESIGN

学校教育目標

自立する焼中生

～自ら考え、自ら判断し、自ら行動を起こす生徒～



重点目標

たくましく しなやかに

～人と人とのかかわりあいを大切に～

「たくましさ」とは！

つまずいても、失敗しても、あるいは壁にぶつかっても、負けないで粘り強く立ち向かい、乗り越えていく強さ

「しなやかさ」とは！

苦しい体験や辛い思いをしたときに折れることなく受け止める前向きさ。時代の変化に対応できる柔軟さ。他者を認め、他者の考えを受け入れる受容力。

教育の重点

学校の主役は生徒



魅力ある授業

学校生活の中心は授業であり、生徒の学び合い活動を充実させます。

「心で聴こう 心に語ろう」

- ・ 疑問、間違いを大切にす
- ・ 対話を通して追究する
- ・ 協働的な学びを重視する
- ・ 教科のもつ魅力を大切にす

自主的な活動

- ・ 学校生活を豊かなものにしていくため、生徒の創意ある活動を重視する。
- ・ 身近な生活上の課題を生徒自ら解決する。
- ・ 自治的な活動を進めることで、潤いのあり、安心して生活できる環境を自らの手で整える。
- ・ 縦の繋がり、横の繋がり大切にす自己有用感を高める（ピア活動）

教育活動を通して、自己肯定感を高める

生徒を導くのが教師



教育理念

焼津中学校では、学校生活のあらゆる場面で、「生徒の言動を決定づけたり、制限したりする教師からの指示は極力控え、たとえ失敗しても生徒が自ら判断し、自ら動き出すように意図的に働きかける指導」を積み重ねます。

生徒の成長を支える、保護者・地域との絆

個々の生徒の確かな成長は、学校だけで得られるものではありません。家庭や地域との連携が大切です。そこで、私たちは、保護者や地域の方との情報交換や連携を深めることに努め、共同して生徒個々の健やかな成長を支援します。

焼中に誇りをもち、焼津を愛する生徒を育てます。